

2020年5月25日

スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づく

東京連盟におけるスカウト活動の再開について（留意点）

ボーイスカウト東京連盟

県連コミッショナー 村山 大介

本日、新型コロナウイルス感染及び感染拡大防止のための国の緊急事態宣言が解除される発表がありました。これを受け日本連盟ではスカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（以下、ガイドラインと表記）を発表しました。東京連盟では日本連盟の示すガイドライン、新型コロナウイルス感染に伴う活動判断のための検討基準に基づき、スカウト、スカウトの保護者、隊・団指導者のみなさまに次のことについて御理解、御協力をお願いいたします。

1 スカウト活動再開に向けて

（1）活動（集会）の前

- ・自宅を出る前に必ず検温し、検温の結果を指導者に伝えてください。
- ・活動の前日までに風邪の症状（発熱、咳、くしゃみ、筋肉痛、倦怠感など）がある場合は、活動を欠席し、家庭で様子を見るよう御指導ください。

（2）活動（集会）中

- ・「3つの密」といわれる「換気が悪い」、「人が密になって集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が集まり接触する恐れのある場所」での活動は避けてください。
- ・必ずマスクを着用させてください。ただし、激しい運動を伴う活動をするときはマスクを外してください。呼吸困難になったり、熱中症になる恐れがあります。
- ・人の「手」が触れる場所を触ったら、手をよく洗ってください。石鹸を使い、流水で30秒以上手を洗うことが有効です。また、手が洗えない場合はウエットティッシュやアルコール消毒液を用意し、手を拭けるようにしてください。
- ・人と人との距離は1mから2m開けることが必要です。スカウト達には相手との距離を片手から両手分開けるよう指導してください。
- ・6月から8月は屋内で歌を歌うことは控えてください。ハーモニカなどの直接口を接触する楽器やホイッスルの使いまわし（貸し借り）はやめてください。
- ・活動中、弁当等を食べるときは、人と人との距離を広くとり、対面ではなく横並びに座って食べるなどの工夫をお願いします。

(3) 活動（集会）の後

- ・スカウトの出欠の状況を必ず記録してください。
- ・スカウトに帰宅後、必ず手指の洗浄、うがいをするよう指導してください。また、活動後体調を崩した場合は必ず指導者に連絡するよう指導してください。

(4) 夏季の活動（舎営、キャンプ等）について

7月、8月に実施を予定している舎営やキャンプは延期もしくは中止の検討をお願いいたします。5月に感染及び感染拡大が収束に向かっていたとしても、今後第二、第三の感染及び感染拡大の波が押寄せられる恐れがあります。特に舎営やキャンプはいわゆる「三密」の状態が生じやすい環境です。スカウト、スカウトの家族、スカウト関係者の命、健康を守ることが最優先事項です。御理解、御協力をお願いいたします。

(5) 地域の状況について

スカウト活動を再開するにあたっては、地域の学校の様子も重要な判断材料となります。スカウトが通っている学校の通学の状況、学校行事（運動会、文化祭、宿泊行事等）の実施状況を把握し、スカウト活動の実施の可否の参考にしてください。

2 保護者への説明

「1 スカウト活動再開へ向けて」を理解いただき、保護者への説明をお願いいたします。

スカウトの健康状態については、保護者と連携し把握するよう努めてください。

ボーイスカウトはスカウトとスカウトの御家族の命、健康を守ることを最優先事項として、それらが活動実施の基準となっていることを保護者にお伝えください。

3 最後に

全ての都道府県で緊急事態宣言が解除されました。今後、学校においては新型コロナウイルス感染及び感染拡大防止を最優先課題として、登校の分散や時差通学などの工夫、インターネットを活用した学習活動に取り組んでいきます。「新しい生活様式」に基づくスカウト活動について考え、実践する時期となりました。指導者のみなさまには大変御苦労をおかけしますが、このような状況にあってもスカウト活動の魅力をスカウト達に伝え、スカウト達が笑顔で活動に参加できるよう成人指導者が一丸となってこの難局に立ち向かいたいと考えます。スカウト達のためにどうぞよろしくをお願いいたします。